

国際理事会報告

2024年度 ICD国際理事会報告

国際理事 宮崎 真至

ICD国際理事会が、2024年11月30日、12月1日の両日にわたってニューヨーク市（ニューヨーク州、米国）で開催された。理事会には、原則として国際理事の現地出席が求められているが、数名がバーチャルでの参加となった（図1）。

国際理事会では、新規の国際理事の紹介とともに、国際会長を含めた執行部の活動内容についての報告があった。その後、各セクションにおける活動とともにその成果の報告が行われ、第一日目が終了した。

第二日目は、会則の変更などを含めた内容について、審議されるとともに決議が行われた。その中では、

- フェロー数が少ないRegionの統合
- 本部への支払いの猶予の可否
- College Officeという呼称をGlobal Officeへ変更

●Secretary Generalという呼称をExecutive Directorへ変更

●フェローシップキーなどの使用に関する厳格性の確認

等の審議が行われ、承認された。

また、2024～2025年のGlobal Officeは、

President : Ian Doyle (Canada)

President Elect : Julio Rodriguez (USA)

Vice President : Mauro Labanca (Italy)

Treasurer : Keith Suchy (USA)

Editor : S. Dov Sydney (Israel)

がそれぞれ承認された。

2025年の国際理事会開催地および日程は、以下のよう
に承認された。

Milan, Italy ; October 23-25, 2025.



図1 ニューヨーク市での国際理事会